

陽成地区コミ協だより

陽成地区コミュニティ協議会
薩摩川内市陽成町 4620 番地
電話 / FAX 30-2514



陽成地区の皆様へ

令和3年 年頭のご挨拶

令和3年1月吉日

陽成地区コミュニティ協議会
会長 田中 壽

新年あけましておめでとうございます。

新しい年を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

日頃よりコミュニティ活動に対し皆様方のご理解と温かいご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスに翻弄され、従来の生活のリズムが大きく影響を受けた1年であったのではないのでしょうか。

当初は陽成地区などは無縁とされていた感染者も、すぐ身近の薩摩川内市内で多数の感染者が確認され他山の石ではなく、我が事と捉えた危機感をもった行動が必要です。

また新型コロナウイルスが猛威を奮うなかで、7月の豪雨、9月の台風10号などにより、我が陽成地区でも宮田橋の決壊や崖崩れなど多くの自然災害が発生しました。

近年は異常気象が定常化されつつあり、しっかりとした防災対策が重要になってきます。

さて、令和2年度のコミュニティ協議会活動も残すところ3ヶ月となりました。

当初、計画していた陽成地区コミュニティ協議会総会は「地区民の安全」を第一に考え、密閉、密集、密接を避けるべく書面議決での審議により承認頂き、活動をスタートし進めてきました。

しかしコロナ禍のなか、あらゆるイベントが中止や縮小とした取り組みにならざるを得ず、非常に申し訳なく、また残念に思っています。

また一方で嬉しかった事として地区に”元気を、明るい光を“との思いのもと、産業振興部会によるコスモス植栽、银杏の木へのライトアップ(上大迫)、大西(本川)さんを含め多くの方々やコミセン前にもイルミネーションの点灯、上村(中麦)さんの案山子など、新型コロナウイルスで暗い世相を打破しようとした取り組みもあり有難く心が温くなる事でした。

元旦には有志の方々が、象徴として慣れ親しんだ混岳山頂から茜色に染まった初日の出を拝み、希望に満ちた年であるように、また一刻も早いコロナウイルス終息を祈願しました。

今後も新型コロナの終息が見えない中、行政を含め地域の皆さんと一致協力した感染予防対策を講じつつ活動を進めてまいりたいと思います。

最後に地区民の皆様にとって、これまでも増して健康で明るく元気で益々のご繁栄でありますことをご祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

★みなさんの健康を守るため引き続き感染防止に努めましょう……

①マスクの着用 ②手洗い、うがいの徹底 ③密閉・密集・密接の回避

新しい年を迎え「明けましておめでとうございます。」

前年は、年明けから新型コロナウイルス流行により、予定の行事(各草払い、清掃を除く)が中止又は縮小されました。

今年度は、残り少ない期間ですが、新型コロナウイルスの終息が見えない中で、各行事は中止はせざるを得ないと思っています。

校区の皆さん3蜜を避け、マスク着用で頑張りましょう。

副会長 堤 健介

新年明けましておめでとうございます。

お元気で新年をお迎えのことと存じます。

去年は新型コロナウイルス感染の恐怖におびえた日々でした。早く終息してほしいと思っております。

コミュニティ活動も少なく寂しい1年になろうとしています。

本年度も残り3ヶ月頑張りたいと思っております。

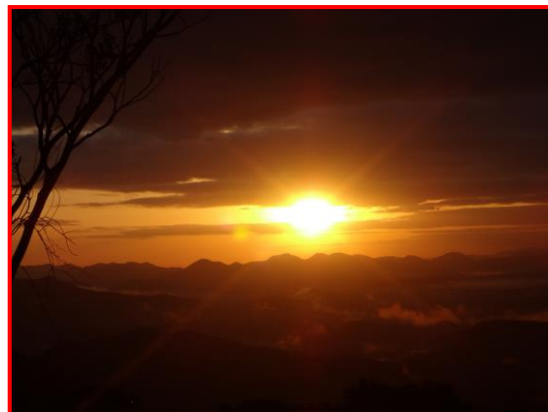
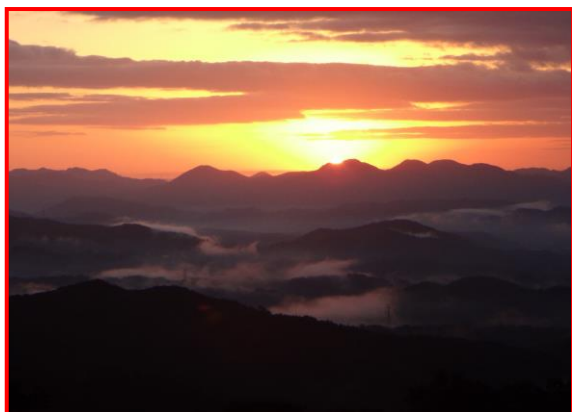
今後どうかよろしくご指導のほどお願い致します。

寒さが本番になってまいります風邪などひかないようくれぐれもご自愛ください。

副会長 大西 春代

初日の出が見たい！

令和3年新春混岳登山 《混岳遠足に もいっどいこ会》



素晴らしい「初日の出」が見えました。
当日曇り空の間から「ご来光」を見ることができました。
今年も皆様が御健勝で御多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。